

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 7 年 4 月 10 日(2025.4.10)

【公開番号】特開 2025-31940(P2025-31940A)  
【公開日】令和 7 年 3 月 7 日(2025.3.7)  
【年通号数】公開公報(特許)2025-042  
【出願番号】特願 2024-229629(P2024-229629)  
【国際特許分類】  
A 6 3 F 7/02(2006.01)  
【F I】  
A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

10

【手続補正書】  
【提出日】令和 7 年 4 月 2 日(2025.4.2)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

所定検知手段と電気的に接続され、遊技に対する遊技価値を付与するための処理を実行する遊技価値付与手段と、

前記遊技価値付与手段と電気的に接続され、所定の処理を実行する処理実行手段と、  
を備える遊技機において、

前記遊技価値付与手段は、

前記遊技価値を付与するための処理に用いられる情報であって、前記所定検知手段の検知に対して参照される情報である参照用情報を記憶する第 1 参照用情報記憶手段と、

本遊技機への電力の所定の供給が開始された後であって遊技を進行させるための所定処理の実行を開始する前に、前記第 1 参照用情報記憶手段に記憶されている参照用情報に対応した参照用情報信号を前記処理実行手段に対して送信する第 1 送信手段と、

前記所定検知手段による検知に基づいて取得された情報に基づく所定情報信号を前記処理実行手段に対して送信する第 2 送信手段と、

本遊技機への電力の所定の供給が開始された後であって前記所定処理の実行を開始する前に、所定記憶領域が正常であるか否かを判定するための所定判定処理を実行する手段と、  
を備え、

前記所定判定処理にて前記所定記憶領域が正常ではないと判定された場合、それに対応する処理が実行される構成であり、

前記所定判定処理にて前記所定記憶領域が正常であると判定された場合、その後に前記第 1 送信手段による前記参照用情報信号の送信が実行される構成であり、

前記処理実行手段は、

前記遊技価値付与手段から送信された前記参照用情報信号に対応した参照用情報を記憶する第 2 参照用情報記憶手段と、

前記第 2 送信手段から送信された前記所定情報信号、及び前記第 2 参照用情報記憶手段に記憶された参照用情報に基づいて、前記所定の処理を実行する実行手段と、

前記実行手段による前記所定の処理の処理結果に関する情報である処理結果情報を記憶する処理結果情報記憶手段と、

所定の操作が行われたことに基づき所定の契機が発生した場合に、前記処理結果情報記憶手段に記憶された前記処理結果情報を消去させる手段と、

50

を備え、

前記遊技価値付与手段は、遊技の進行を制御する主制御手段であり、

前記処理実行手段は、演出の実行を制御する演出制御手段であり、

遊技の進行制御が停止される所定の事象が発生している状況であっても前記遊技価値付与手段からの前記参照用情報信号の送信が行われる構成であり、

本遊技機は、前記処理結果情報記憶手段に記憶された前記処理結果情報に対応する表示が所定表示手段にて行われるようにする手段を備え、

遊技の進行制御が停止される所定の事象が発生した場合には前記第 2 送信手段による前記所定情報信号を送信するための所定の制御が実行されない構成であり、

前記所定の処理は、遊技を行うために使用される価値の付与とは異なる処理であることを特徴とする遊技機。

10

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

上記課題を解決すべく請求項 1 記載の発明は、所定検知手段と電氣的に接続され、遊技に対する遊技価値を付与するための処理を実行する遊技価値付与手段と、

前記遊技価値付与手段と電氣的に接続され、所定の処理を実行する処理実行手段と、

20

を備える遊技機において、

前記遊技価値付与手段は、

前記遊技価値を付与するための処理に用いられる情報であって、前記所定検知手段の検知に対して参照される情報である参照用情報を記憶する第 1 参照用情報記憶手段と、

本遊技機への電力の所定の供給が開始された後であって遊技を進行させるための所定処理の実行を開始する前に、前記第 1 参照用情報記憶手段に記憶されている参照用情報に対応した参照用情報信号を前記処理実行手段に対して送信する第 1 送信手段と、

前記所定検知手段による検知に基づいて取得された情報に基づく所定情報信号を前記処理実行手段に対して送信する第 2 送信手段と、

本遊技機への電力の所定の供給が開始された後であって前記所定処理の実行を開始する前に、所定記憶領域が正常であるか否かを判定するための所定判定処理を実行する手段と、

30

を備え、

前記所定判定処理にて前記所定記憶領域が正常ではないと判定された場合、それに対応する処理が実行される構成であり、

前記所定判定処理にて前記所定記憶領域が正常であると判定された場合、その後前記第 1 送信手段による前記参照用情報信号の送信が実行される構成であり、

前記処理実行手段は、

前記遊技価値付与手段から送信された前記参照用情報信号に対応した参照用情報を記憶する第 2 参照用情報記憶手段と、

前記第 2 送信手段から送信された前記所定情報信号、及び前記第 2 参照用情報記憶手段に記憶された参照用情報に基づいて、前記所定の処理を実行する実行手段と、

40

前記実行手段による前記所定の処理の処理結果に関する情報である処理結果情報を記憶する処理結果情報記憶手段と、

所定の操作が行われたことに基づき所定の契機が発生した場合に、前記処理結果情報記憶手段に記憶された前記処理結果情報を消去させる手段と、

を備え、

前記遊技価値付与手段は、遊技の進行を制御する主制御手段であり、

前記処理実行手段は、演出の実行を制御する演出制御手段であり、

遊技の進行制御が停止される所定の事象が発生している状況であっても前記遊技価値付与手段からの前記参照用情報信号の送信が行われる構成であり、

50

本遊技機は、前記処理結果情報記憶手段に記憶された前記処理結果情報に対応する表示が  
所定表示手段にて行われるようにする手段を備え、  
遊技の進行制御が停止される所定の事象が発生した場合には前記第 2 送信手段による前記  
所定情報信号を送信するための所定の制御が実行されない構成であり、  
前記所定の処理は、遊技を行うために使用される価値の付与とは異なる処理であることを  
特徴とする。

10

20

30

40

50